

【資 料】

WEBセミナーの開催要領の検討 ～61歳の手習い WEBセミナーを初めて開催してみて～

高 良 広 之

(オホーツク支部 北獣小動物担当理事)

今年はコロナ禍で、予定されていた多くの学会、講習会が中止となりましたが、春先から各主催者のご努力でWEBセミナーなるものが徐々に開催されるようになり、いくつか視聴しました。仕事を休んで移動しなくても良いこと、プレゼンテーションが見ている画面いっぱいに映し出されるため見やすいこと、質問がしやすいことなど利点がたくさんありました。

オホーツク支部では毎年、産業動物関係2～3題、小動物関係2題、公衆衛生関係1題の講習会を行っていますが、今年はいずれも新型コロナウイルス感染症拡大のため開催するどうか苦慮していました。しかし、地方においてはこれらの講習会は新しい情報を享受するためにも大切な獣医師会の事業となっていますので、理事会においてWEBセミナーを開催することを協議していただきました。

視聴の経験はあっても、主催した経験はなく、PC音痴の私にできるのか甚だ心配でした。まず始めたことは、お恥ずかしいのですが、WEBセミナーの使用アプリケーションZOOMとは？でした。その後、9月に小動物のセミナーを予定していましたので、オホーツク管内の小動物会員の獣医師とそのスタッフに向けて「WEB環境調査」を行い、個人あるいは病院としてWiFi環境があるのか、そしてWEBセミナーが開催された場合、視聴を希望されるかなどを聞きました。回答があった約95%の方にWiFi環境があることがわかり、ほとんどの方がセミナー視聴を希望してくれました。地方でも皆さんに情報をお届けできると確信しました。

次に開催要領作りを行いました。何せ初めてのことで、何をどうしていいか、失敗しないだろうか不安だらけでした。そんな中、適切なアドバイスをくれたのが北海道小動物獣医師会の西村常務でした。北海道小動物獣医師会では7月と8月にWEBセミナーを企画し、成功されていたので、苦労話や細かな配慮を聞くことができました。この紙面をお借りして感謝いたします。まだ不十分などありますが、今回作った開催要領を資料とし

て添付いたします。他の支部で開催される場合のお役に慣れれば幸甚です。

オホーツク支部の小動物委員会メンバー3名と何回かZOOMの練習をして、9月22日無事に講習会を開催でき、本誌11月号に報告したところです。また17名の方にアンケート回答をいただきましたので、こちらでご報告しますのでご参考になればと思います。

61歳から新しいことに挑戦してみました。皆さんのご協力のおかげで何とかできました。Withコロナの時代、リモートでのセミナー、会議が多くなると思います。しっかりと対応していきたいと思っています。

アンケート設問と回答

1. 今回は祭日の午後という時間帯でしたが、ご意見をお聞かせください。

- ・平日はまとまった時間を取ることが困難なため、今回の時間帯は非常に参加しやすい。
- ・丁度良かった。
- ・夜の方が良かった。
- ・4連休の最終日だったので考慮して欲しかった。

2. 今回は2時間半という講義時間でしたが、いかがでしたか。

- ・いつもの10時から17時の長時間セミナーは辛くなってきました。今回は丁度いいです。
- ・長すぎず短すぎずちょうど良い講義時間だったと感じています。
- ・内容によってはもう少し長くても良い

3. 今回はZOOMセミナーでしたが、ご視聴に何か問題はなかったでしょうか。

- ・自分自身初めてのZOOMでしたが、操作も簡単で使いやすく、快適。
- ・今後もこのようなWEBセミナーが開催されると非常にありがたいです。
- ・とても見やすかったです。正直会場よりも理解しやすかったです。
- ・チャットによる質問がしやすかった。

- ・初めてのオンラインセミナーでしたが、不都合を全く感じませんでした。画面の見づらさ、会話の混雑などもなく、むしろリラックスして勉強できました。交通費ゼロも嬉しいです。

4. 今後希望するセミナー内容などあれば、お聞かせください。

1) 獣医師から

- ・上部尿路（特に尿管）外科に関する講義があると非常に興味があります
- ・緊急疾患
- ・腫瘍関連
- ・臨床病理（腫瘍）関係の内科、外科
- ・臨床免疫学関係
- ・脳神経学関係
- ・ウェブセミナーはとても見やすいので、外科的なことを希望します。基本的な外科手術、例えば乳腺腫瘍や膀胱切開、胆嚢摘出や消化管切開その他いろいろ基本的な外科の基礎や予後の管理など。臓器別の基礎的な縫合法などをじっくりと。乳腺腫瘍の切除部位やリンパ節を含めた処理の方法や、去勢の睾丸を切除した後の皮膚縫合に至るまでの方法が獣医師によって異なり、気になるところです。
- ・患者様へのインフォームドコンセント（クレーム対応含む）～私の工夫～
- ・呼吸器系、緊急および慢性疾患への対応
- ・みんなで学ぶ血液ラボ
- ・院長不在時の応急処置集
- ・皮膚疾患
- ・どんなテーマでも楽しみにしています。

2) 動物看護師から

- ・動物看護師向けのセミナーを希望
- ・病気看護、しつけ、歯科、グリーフケアなど多岐にわたる内容の配信を希望します。
- ・緊急時の対応、フード関連、デンタル関連、受付での飼い主様への対応、手術助手お手本など
- ・今日のような帝王切開術の術前準備、新生子蘇生など、看護師の仕事を流れて一通り見たいです。

オホーツク支部 オンラインセミナー開催要領

1. 目的

オホーツク支部が行なうオンラインセミナーの講習会・研修会が円滑に開催できることを目的とする。

2. 対象セミナー

獣医新技術講習会（大動物、小動物、公衆衛生）そ

の他

3. 使用するアプリケーション

ZOOM 時間制限のない有料版利用 2000円(税別)
視聴定員：100名

4. 講師依頼する際の注意点

- (1) 著作権：講師に帰属
- (2) シラバスの作成
 - ① 開催日の10日までに作成いただくよう依頼、主催者へ送付、保存
 - ② 大容量データ転送サービスを利用し、開催前に参加者各自がダウンロード・印刷
 - ③ ダウンロードにはパスワード設定、期間限定
 - ④ 参加者以外へのシラバスの流出禁止を参加者へ伝える
- (3) 事前打ち合わせを必要に応じて行う
- (4) 当日打ち合わせは開始60分前にはスタンバイ
- (5) セミナー終了後質問時間設定がある旨を伝える
- (6) 見逃し配信が可能か確認しておく

5. 主催側の準備

- (1) セミナー依頼、日程調整
- (2) オホーツク支部からの正式依頼文発送
- (3) 主催側の役割
 - ① 開催案内作成
 - ② 開催案内広報：北海道獣医師会雑誌・HP掲載、管内会員、周辺獣医師会
小動物関連の場合は北海道小動物獣医師会に協力依頼
 - ③ ホスト役
 - ・ ZOOMアプリケーションをインストール
 - ・ アカウント作成 セミナーのURLやID、パスワード入手
 - ・ 参加者の所属名、氏名（フルネーム）、メールアドレス把握
 - ・ 開催5日前：セミナーのURL、ID、パスワードを参加者各自へ発送し、参加者を招待する
 - ・ 開催5日前：シラバス発送：大容量データ転送サービスを利用し、参加者各自がダウンロード、印刷。ダウンロードにはパスワード設定、期間限定する
 - ・ 前日までに招待メールが届かなかったら、ホストにメールしてもらい確認する
 - ・ 開催30分前から入室可能状態にしておく
 - ・ 開催時刻5分前から画像展開を開始し、待ち画面にはセミナー名を書いた画面を準備

- ・ホスト役のみ録画可能。アーカイブの要望に応えられるようにしておく。
- ④ 当日の進行係り
 - ・講師との打ち合わせ 質問の仕方（いつやるか、チャットを使用するか）休憩時間など
 - ・参加者へ注意事項
ZOOM入室の際は本人確認のため「所属-名前」を、複数の場合は「所属」を入力
音声（ミュート）はオフ状態、ビデオ停止状態で視聴していただくよう依頼
質問するときは音声をオフからオン、ビデオ開始にして発言していただく
チャットも利用する際は、そこからも質問を受けることを伝えておく
 - ・主催者側挨拶
 - ・講師紹介
 - ・セミナー開始
 - ・質問時間
 - ・終了後に後日メールで送るアンケート回答の依頼を伝える
 - ・参加者退室後、主催者と講師と反省会・お礼
- ⑤ アンケート作成・集計、発送は事務局に依頼
- ⑥ 報告書：北海道獣医師会雑誌に掲載
- (4) セミナー開催案内の内容
 - ① 日時、テーマ、講師
 - ② 参加対象者
 - ③ 参加費
 - ④ 参加の手順
 - ・所属名、氏名、メールアドレスを書いてホスト役へメールで申し込み
（締め切り：開催10日前ごろ）
 - ・1カ所で複数視聴する場合も参加人数把握のため、それぞれの氏名記載

め、それぞれの氏名記載

- ・各自あらかじめZOOMアプリケーションをインストールしておく
- ・開催5日前：セミナーのURLやID、パスワードを受け取る（招待を受ける）
- ・開催5日前、シラバスを受け取り、自身で印刷
- ・開催前日になっても、招待メールが来てなければ、ホスト役にメールで確認
- ・開催30分前から入室可能状態にしておく
- ⑤ 注意事項
 - ・著作権は講師に帰属
 - ・参加者以外への流出やシラバスならびに動画を記録して配布等の禁止

(5) セミナー開催報告を北海道獣医師会雑誌へ掲載

(6) 事務局：講師へのお礼、精算

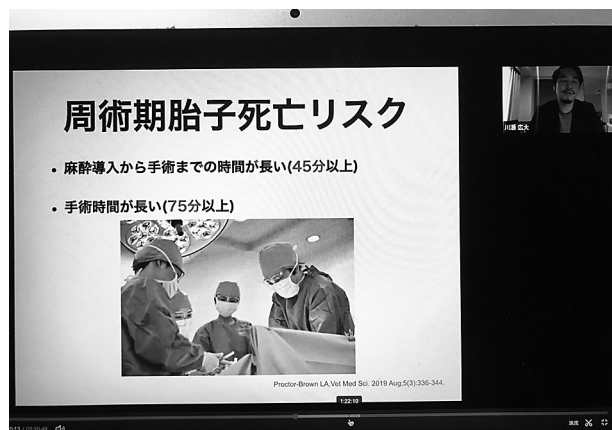
6. 予算について

(1) 支出の部

- ① 講師謝礼 1時間 単価 10,000円
（北海道獣医師会の規定に沿う）
 - ② 拘束時間 セミナー・質問時間+1時間
（前後打ち合わせ）
※拘束時間に対して謝礼を支払う
 - ③ ZOOM料金 2,000円
 - ④ セミナー中、講師が貸し会議室利用の場合の貸料
 - ⑤ 資料作成費
 - ⑥ 予備費
- ### (2) 収入の部
- ① 会員：無料
 - ② 会員の勤務獣医師：無料
 - ③ 会員のスタッフ：無料
 - ④ 会員外：3,000円
※会費については、都度検討



ZOOMセミナー画面 鮮明に見ることができます



動画もしっかりと見られます